

# 評価報告概要表

## 第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成18年12月20日(水)

## 福祉サービス事業者情報

名 称	柳井ひまわり園	種 別	知的障害者更生施設
代表者氏名	施設長 川村幸徳	開設年月日	平成13年4月1日
設 置 者	社会福祉法人 さつき会	定員(利用人数)	50名(50名)
所 在 地	〒742-1352 柳井市伊保庄4472		
電 話 番 号	0820-24-1100	FAX番号	0820-22-0020
ホームページアドレス			

## 総 評

### 全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

#### 特に評価の高い点

施設を運営していく上で大切な基本的考え方である理念や基本方針が明記された小冊子を全職員が携帯し、毎日唱和することで、常に意識して働けるよう心がけています。9の日の避難訓練、薬の副作用についての園内研修、誤薬・誤嚥についての勉強会など、緊急事態が発生した際に職員が適切な行動が取れるような安全確保への配慮がとて感じられます。マイクロバスの貸出しや地域交流ホームの自治会への開放など施設の有している機能を地域に還元することによって、障害に対する理解や協力が広がることにつながっています。

#### 改善を求められる点

施設としての将来的な計画や、その計画を立てるための経営環境の把握・分析、必要な人材に関する具体的なプランなどが確立していませんでした。施設の理念や基本方針は職員に対して周知徹底されていきましたので、できればそれを実現するために、組織として外的な動向を適確に把握し、分析し、そこで発見された課題の改善に向けた中・長期計画の策定が望まれるところです。その中でも、組織を適切に機能させるための人材の確保に関する具体的なプランはとて大事だと思われま

ず。職員の教育に関しては、先ず職員の質の向上に向けた教育・研修に関する基本姿勢の明示がなく、その基本姿勢に沿った個別の職員の教育・研修計画がありませんでした。

また、緊急時の対応に関する内部研修は熱心に行われていましたが、外部研修などの職員の参加が少ないように見受けられました。できれば、組織として目的意識を持った教育・研修計画が策定される必要があると思います。

## 第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

今年度、第三者評価を受審して、本質的な施設経営の在り方において、多いに参考となり、現状分析の良い材料づくりとなりました。細やかな評価を戴きまして施設全職員が一致協力し、施設利用者の施設支援に努めていく所存です。大変お世話になりました。

柳井ひまわり園として、施設を取り巻くさまざまな利用者、支援を戴く地域の皆様方の信頼に十分応えていきたいと考えております。

# 評価報告概要表

## 評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

福祉サービスの基本方針と組織	a	3	b	6	c	3	Na	0
<p>管理者は、職員との個別の面接やヒアリングの実施など、職員間の風通しのよい関係づくりを目指して努力されておられる様子がうかがわれました。これからも継続して、職員が働きやすい環境づくりを目指して、リーダーシップを発揮されることを望むと共に、障害者自立支援法に基づいた中・長期計画の策定に取り組んでいただくことを希望します。</p>								

組織の運営管理	a	4	b	7	c	10	Na	0
<p>小学校や地区社協との関連はあるようですが、利用者の生活の安定や広がりのためには、必要な社会資源をもっと増やしていく必要があると思われます。関係機関・団体との連携も少ないようですので、施設として主体的に連絡協議会などを作っていくことなど、施設の理解を広げる働きを行って欲しいものです。また、人材の確保・養成は利用者の処遇の向上につながるもので、組織として人事管理の体制整備、職員の質の向上に向けての取り組みを期待します。</p>								

適切な福祉サービスの実施	a	10	b	12	c	4	Na	0
<p>統一された様式に従ってアセスメントが行われ、利用者一人ひとりの特徴を踏まえた支援計画が作成されていました。利用者を尊重したサービス提供については、職員間での共通理解が取れていると思われましたが、障害によって、判断力や希望を表出することが困難な場合であっても、利用者の自己決定や希望の表出を大切にする取り組みを日常的に行ってほしいと思います。また、手順やマニュアルの作成について、不十分な面が見受けられるので、整備していただくことを希望します。</p>								

良質な個別サービスの実施	a	12	b	16	c	0	Na	0
<p>居室では、職員が利用者に個性を尊重したおしゃれの支援や、整容の乱れ、汚れに対する支援などがさりげなく行われている様子がうかがわれました。余暇、レクリエーションについては、利用者一人ひとりの希望にあわせた内容の充実を希望します。</p>								